

CITATION BAR



取扱説明書

／ 重要な安全上のご注意

ご使用になる前に線間電圧を確認してください

CITATION BAR (サウンドバー) は100～240ボルト、50/60HzのAC電源での使用を想定して設計されています。指定された電圧以外の電圧で接続すると、安全上の危険や火災の原因となる場合があります。製品の破損を生じることがあります。特定のモデル向けの電圧要件、またはお住まいの地域の線間電圧についてのご質問は、本体を電源コンセントに接続する前に、お買い上げ店にお問い合わせください。

延長コードを使用しないでください

安全上の危険を避けるため、ユニットに付属の電源コードのみを使用してください。本製品に延長コードをご使用になることは推奨されません。ほかの電気機器と同様に、電源コードを敷物やじゅうたんの下に配置したり、上に重い物を置いたりしないでください。電源コードが破損した場合、認定サービスセンターにて、工場の仕様を満たすコードに直ちに交換する必要があります。

AC電源ケーブルを正しくお取り扱いください

電源コンセントから電源コードを抜くときは、コードを引っ張らず、常にプラグを引くようにしてください。

スピーカーを長期間にわたって使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

キャビネットを開けないでください

本製品の内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。キャビネットを開けると感電の危険があり、改造すると製品の保証が無効になります。水がユニット内部に入ってしまった場合、すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、認定サービスセンターにお問い合わせください。

/ 目次

重要な安全上のご注意	2
はじめに	4
同梱品.....	5
製品の概要	6
取り付け.....	11
TVとの接続.....	14
その他のデバイスに接続する	16
電源を入れる	18
インターネットに接続する	19
スピーカーのセットアップ (オプション).....	21
CITATION BARを使う	23
音の設定	26
設定	28
仕様.....	30
トラブルシューティング	31
商標.....	33

/ はじめに

本マニュアルは、CITATION BAR (サウンドバー) についての情報を提供しています。本マニュアルに記載されている、製品についての説明、およびセットアップと使い方に関する手順をご一読いただくことをおすすめいたします。製品をご使用になる前に、安全上のご注意をすべて読み、内容をご理解の上ご使用ください。

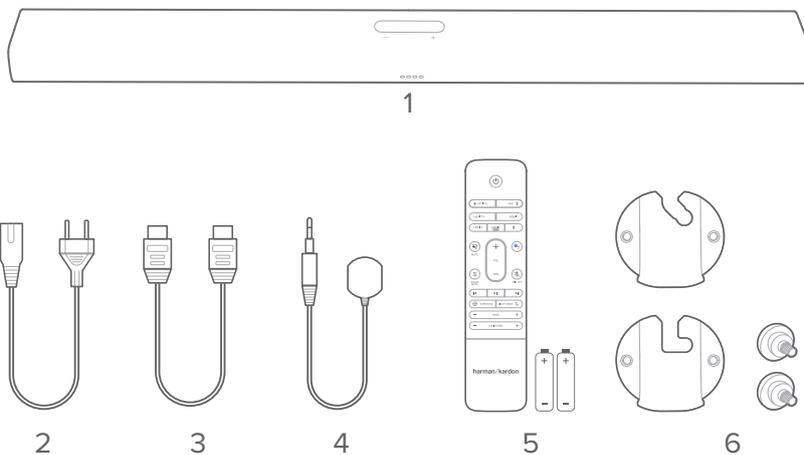
本製品は、重要なソフトウェアアップデートが利用可能になる場合があります。製品が常に最新のソフトウェアにアップデートされるよう、説明書をご参照のうえ、お使いの製品をWi-Fiに接続してください。

デザインおよび仕様は、予告なく変更されることがあります。

本製品、および製品の設置または操作に関するご質問は、製品をお買い上げになったHarman Kardon販売店またはカスタマーサービスにお問い合わせいただくか、当社ウェブサイト www.harman-japan.co.jp をご利用ください。

／ 同梱品

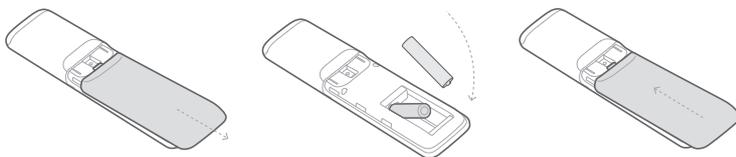
箱を丁寧に開封し、以下のパーツがすべて入っているかどうかをご確認ください。破損しているパーツがあった場合は、使用せず、Harman Kardon販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。



1. 本体
2. 電源コード*
3. HDMIケーブル
4. IRリピーター
5. リモコン (単4電池2本付属)
6. 壁取り付けブラケット

*電源コードの数量およびプラグのタイプは地域によって異なります。

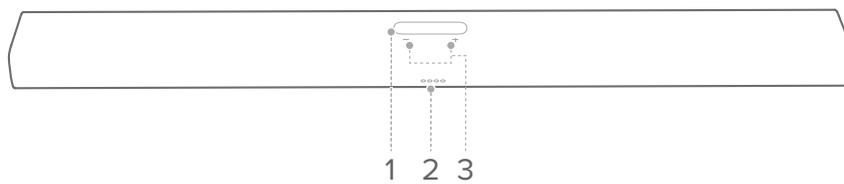
リモコンをお使いになる前に、電池 (単4電池2本) を挿入します



バッテリーカバーを矢印の方向にスライドさせ、完全に取り外します。単4電池2本 (1.5V) を、極性が間違っていないか確認し、挿入します。バッテリーカバーを所定の位置に戻します。

製品の概要

フロントパネルおよびトップパネル



1. タッチスクリーン

	Wi-Fiシグナルインジケータ。
	ボタンを押してマイクのミュートまたはミュートの解除を行います。
	ボタンを押すとGoogle Assistantが起動します。
	ボタンを押すとソースを選択できます (Bluetooth/Aux/HDMI/オプティカル)。
	ボタンを押すと、オーディオセッティングがカスタマイズできます。
	ボタンを押すと、一般設定がカスタマイズできます。
	押すと、お手持ちのCITATION SUBあるいはCITATION SURROUNDと連動したマルチチャンネルサラウンドシステムを設定できます。(オプション)
	押すと、本製品の情報をご確認頂けます。

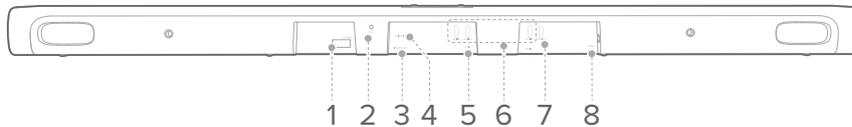
2. -/+ (音量)

- ボタンを押して音量を上げ下げします。
- 両方同時に押すと、サウンドバーオーディオがミュートになります。

3. LEDインジケータ (Google)

○ ○ ○ ○	白 (ゆっくり点滅)	リスニング中
● ● ● ●	白 (早く点滅)	反応中
● ● ● ●	黄色 (点灯)	マイクがミュート中
○ ○ ○ ○	白 (3回点滅)	電源がオン/システムが起動

バックパネル



1. ETHERNET

- インターネットに接続します (RJ45端子)

2. RESET

- 5秒間長押しすると、工場出荷状態に復元します。

3. IR REPEATER

- リモコンの範囲を拡大するには、IRリピーターに接続してください。

4. OPTICAL IN

- お使いのテレビあるいはデジタルデバイスのオプティカルオーディオ出力と接続します。

5. AUX IN

- オーディオデバイスに接続します (3.5mmジャック)。

6. HDMI 1 / HDMI 2 / HDMI 3

- デジタルデバイスのHDMIアウトプットに接続します。

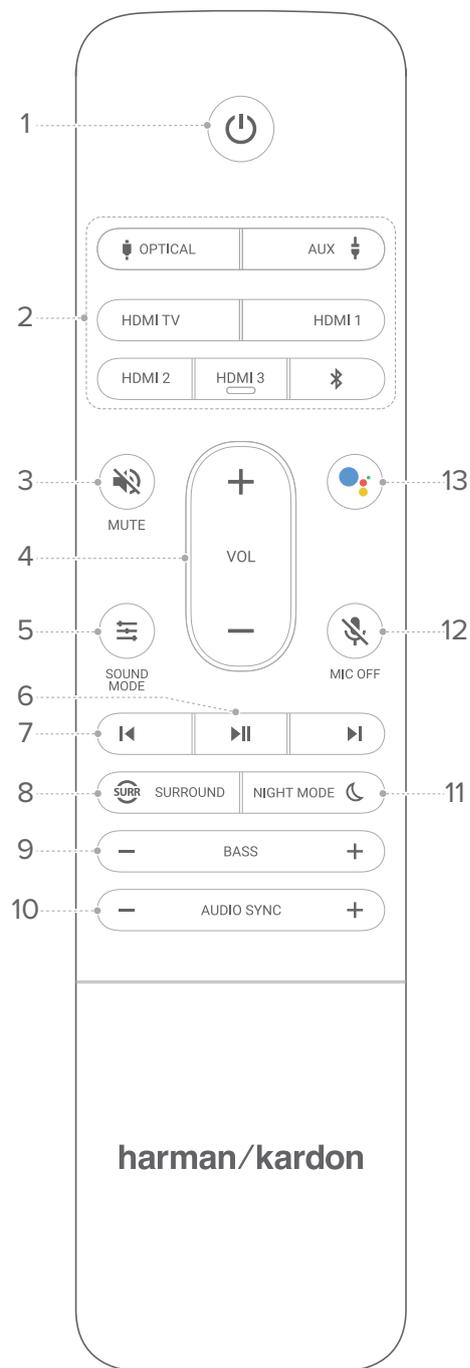
7. HDMI ARC (TV OUT)

- お使いのTVのHDMI (ARC) インポートに接続します。

8. POWER

- 電源に接続します。

リモコン



1. 電源 (電源)

- 電源を入れるか、スタンバイ状態に切り替えます。

2. Source zone

- サウンドバーのためのインプットソースを選択します：**オプティカル / AUX / HDMI TV / HDMI 1 / HDMI 2 / HDMI 3 / Bluetooth**。
- 新しいデバイスとペアリングするには **Bluetooth** を押します。

3. MUTE

- サウンドバーオーディオをミュートまたはミュートを解除します。

4. VOL +/-

- ボリュームレベルを上げ下げします。

5. SOUND MODE

- 視聴される音楽やビデオに合った音声モードをプリセットとして選択します。**音楽/映画/ニュース/スタンダード**。

6. Play/Pause

- 押すと、Chromecast、あるいはBluetoothの再生が一時停止します。

7. Skip

- Chromecast、あるいはBluetoothの再生で前の、または次のトラックにスキップします。

8. SURROUND

- サラウンド音声効果をオン/オフにします (スタンドアローン サウンドバーの場合)。

9. BASS - / +

- サウンドバー (あるいは、ペアリングされている場合はオプションのサブウーファー) の低音レベルを上げ下げします。

10. AUDIO SYNC - / +

- ビデオとオーディオの同期が正しくない場合は、オーディオシンクディレイの値を上げ下げします。

11. NIGHT MODE

- DolbyデジタルおよびDTSトラックにおいて、ナイトモード (ダイナミックレンジコントロール) をオン/オフにします。

12. MIC OFF

- サウンドバーのマイクをオン/オフにします。

13.

- Googleボイスアシスタントを起動します。

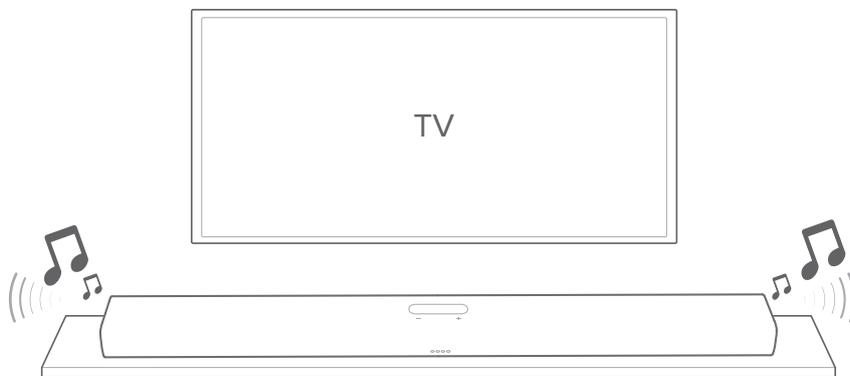
/ 取り付け

設置

注意：

- ワイヤレス通信への妨害を防ぐために、その他のワイヤレスデバイスとサウンドバーの間に、5メートル (16.4フィート) 以上の距離を保つようにして下さい。
- AC (メイン) コンセントが近くにあることをご確認ください。

- 1) サウンドバーのゴム製の足を下にして、お使いのTVの下の安定した水平な面に設置します。
- 2) サウンドバーがお使いのTVの赤外線センサーをブロックする場合は、IRリピーターをサウンドバーの背面にある **IR REPEATER**端子に差し込み、ステッカーをはがしてサウンドバーとお使いのTVの間に取り付けます。



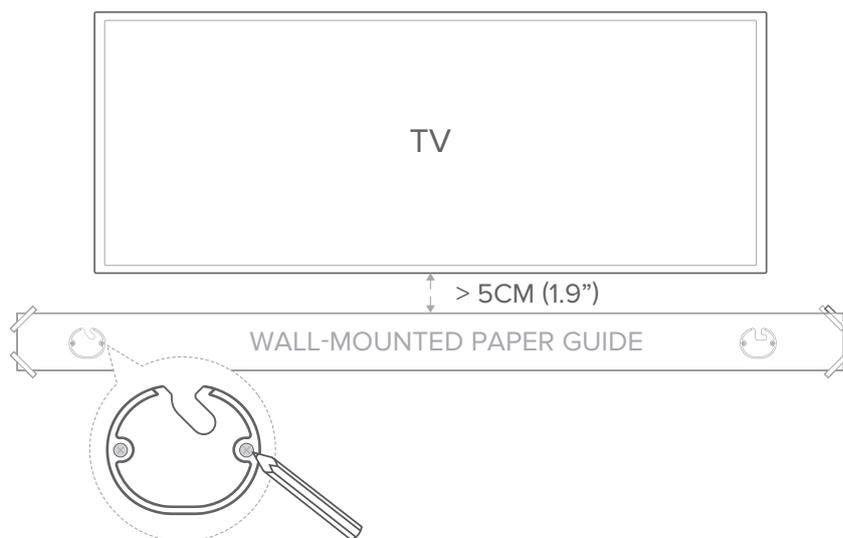
注意：

- サウンドバーは、前面や背面、上部を底に置いて使用しないでください。
- サウンドバーの上には何も置かないでください。

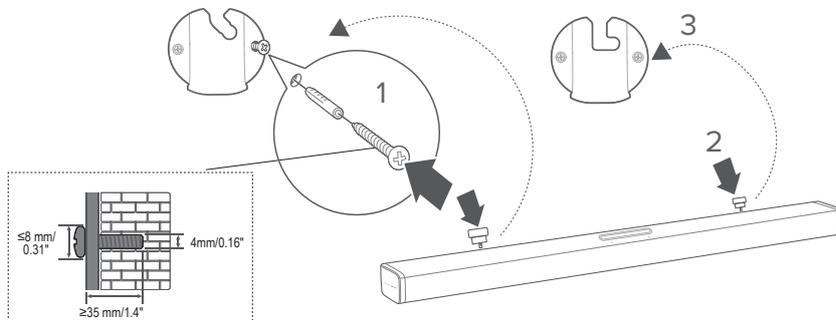
壁面設置

注意：

- 壁に取り付ける前に、壁が本製品の重さを支えられることをご確認ください。
 - 壁取り付けにあたっては、高温や湿気の多い場所は避けるようにしてください。垂直な壁にのみ設置可能です。
 - 壁に取り付ける前に、製品のケーブルを外部デバイスに接続します。
 - 製品を移動または設置する前に、必ず電源をオフにし、プラグを抜いてください。感電の恐れがあるため、必ず守るようにしてください。
 - 部品間の接続がすべて完了するまでは、サウンドバーの電源コードやお使いのTVをコンセントに接続しないでください。
 - サウンドバーの上部とTVの底面の間は、少なくとも5cm (1.9インチ) のゆとりがあるようにしてください。
- 1) テープを使って、壁取り付け用ペーパーガイドを壁面に留めます。ペン先でセンター部分を押し付けて壁取り付け用ブラケットの位置をマークし、ペーパーガイドを外します。



- 2) 壁取り付け用ブラケットをペンでマーキングした位置にねじ留めします。サウンドバーの背面にマウンティングポストをねじ留めし、サウンドバーを壁に掛けます。



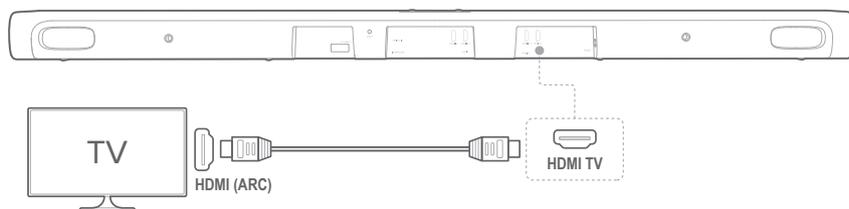
/ TVとの接続

注意：

- ・ サウンドバーからの音だけを楽しみたい場合は、TVのオーディオ設定が外部スピーカーに対応していること、およびTVの内蔵スピーカーが無効になっていることをご確認ください。
- ・ 新しい接続や接続の変更をする前に、必ずすべてのデバイスの電源プラグがコンセントから抜いてあることをご確認ください。

HDMI (推奨)

- 1) 付属のHDMIケーブルをサウンドバー背面のHDMI OUT (TV ARC) ターミナルからお使いのTVのHDMI IN (ARC)ターミナルに接続します。
- 2) タッチスクリーンで  HDMI ARC を押すか、あるいはリモコンのHDMI TV ボタンを押して、TV ARCモードを選択します。



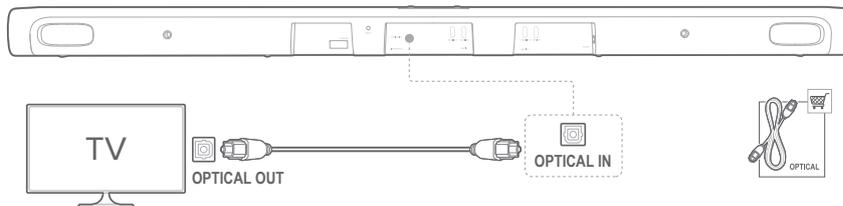
注意：

- ・ HDMIコネクションはデジタルオーディオおよびビデオを1つのターミナルでサポートしています。これは、サウンドバー接続の最適な方法です。
- ・ お使いのTVがHDMI ARCターミナルを搭載している場合、1本のHDMIケーブルでサウンドバーからTVオーディオをお楽しみいただけます。
- ・ 他のビデオデバイスをサウンドバーのインプットに接続してお使いのTVに表示させる場合、このHDMI接続が必要となります。
- ・ お使いのTVで、HDMI-CECオペレーションをオンにします。HDMI-CECは、HDMIによって接続されているCEC互換性のあるデバイスを1つのリモコンで操作できるようにします。例えば、TVとサウンドバー両方の音量コントロールが可能になります。詳細は、お使いのTVのユーザーマニュアルをご参照ください。

光デジタル

注意：

- 光デジタルケーブルの両端の保護キャップを外していることを、ご確認ください。
- 1) サウンドバーの **OPTICAL IN** ターミナルをお使いのTVの **OPTICAL OUT** ターミナルに光デジタルケーブル（別売り）で接続します。
 - 2) スクリーン上で **OPTICAL IN** を押すか、リモコンの ボタンを押し、OPTICAL モードを選択します。

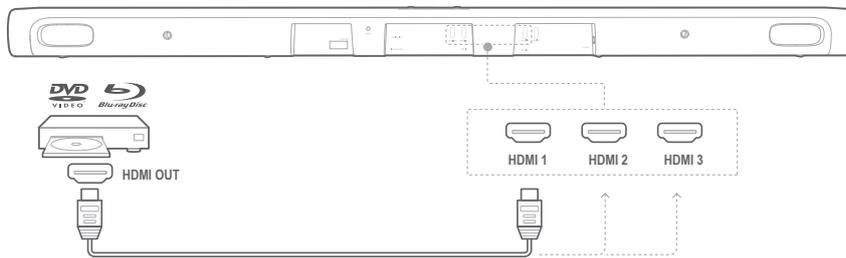


／ その他のデバイスに接続する

HDMI (推奨)

セットトップボックス、DVD/Blu-rayプレイヤー、その他ゲームコンソールなどのデジタルデバイスを、ひとつのHDMIコネクションを通じてサウンドバーに接続します。

- 1) HDMIケーブルをサウンドバー背面のHDMI INターミナルから、お使いのデジタルデバイスのHDMI OUTターミナルに接続します。
- 2) タッチスクリーン上で  HDMI 1 / HDMI 2 / HDMI 3 を押すか、リモコンのHDMI 1 / HDMI 2 / HDMI 3 ボタンを押し、HDMI モードを選択します。



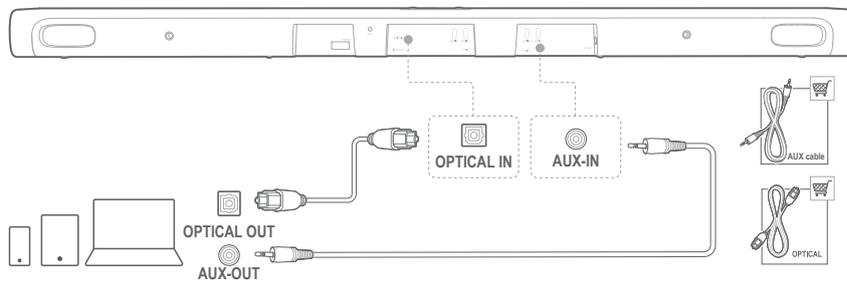
注意：

- 最高のパフォーマンスのために、必ずハイスピード (タイプ2) HDMI ケーブルを使用するようにしてください。詳細は、お使いのHDMIケーブルの仕様をご覧ください。

光デジタルあるいはアナログ

- 1) サウンドバーの **OPTICAL IN** あるいは **AUX IN** (外部入力) ターミナルから、お使いのソースデバイスの**OPTICAL OUT** あるいは **AUDIO OUT** のジャックに接続します。接続には、オプティカルケーブル (別売り) または3.5mmオーディオケーブル (別売り) を使用してください。

- 2) タッチスクリーン上で **OPTICAL IN**、あるいは **AUX** リモコンの **OPTICAL**、もしくは **AUX** ボタンを押し、**OPTICAL** または **AUX** モードを選択します。

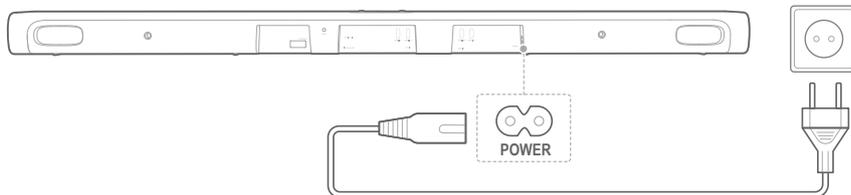


/ 電源を入れる

注意：

- 必ず同梱の電源ケーブルを使用してください。
- 電源ケーブルを接続する前に、必ずその他の接続が完了していることをご確認ください。
- 電源ケーブルを抜くときには、必ずケーブル部分ではなくプラグ部分を持って引き抜くようにしてください。
- 部品間でのすべての接続が完了するまで、本製品、あるいはその他のコンポーネントをACコンセントに接続しないでください。

- 1) AC電源ケーブルの片方の端を、サウンドバー背面の**POWER**ターミナルに差し込みます。
- 2) AC電源ケーブルのもう一方の端を、ライブAC (メイン) コンセントに差し込みます。サウンドバーは自動的に電源オンになり、タッチスクリーンが表示されます。あるいは、リモコンで **⏻** を押して電源を入れるか、スタンバイに切り替えます。



- 3) 初回時の設定で、タッチスクリーンの指示に従って言語を選択します。

Select your language

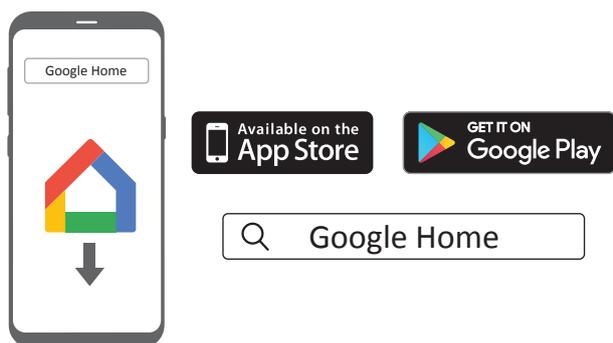
- Italian
- Spanish
- English**
- German
- Dutch

インターネットに接続する

お手元のCITATION BARは、Google Homeアプリでインターネット（Wi-Fiあるいはイーサネット）に接続されている必要があります。

注意：

- イーサネットを利用してインターネットを利用される場合、必ず電源コードを差し込む前にイーサネットケーブルを接続するようにしてください。
- お使いのスマートフォンまたはタブレットに、Google Homeアプリをダウンロードしてください。
 - CITATION SUBの電源を入れます。
 - Google Homeアプリを実行し、アプリ内の指示に従ってCITATION BARをセットアップします。インターネットの設定を完了するには、必ずアプリ内の指示に従うようにしてください。
 - お使いのGoogleアカウントでサインインします。アカウントをお持ちでない場合は、新規作成してください。



*ワイヤレス通信への妨害を防ぐために、その他のワイヤレスデバイスとサウンドバーの間に、5メートル（16.4フィート）以上の距離を保つようにして下さい。



注意：

- セットアップの途中で問題が生じた場合は、お使いのスマートフォンまたはタブレットのBluetoothとロケーションサービスが有効になっていることを確認してください。
- Google Homeアプリ内で、本製品の名前を変更することができます。デバイスの名前は、Bluetoothデバイスを見つける際と、Chromecastのストリーミングの際に表示されます。
- 本製品がインターネットに接続されると、パフォーマンス向上のためのソフトウェアのOTAアップデート（無線経由でのアップデート）を定期的に受信します。本アップデートは完了までに2～3分を要する場合があります。

／ スピーカーのセットアップ (オプション)

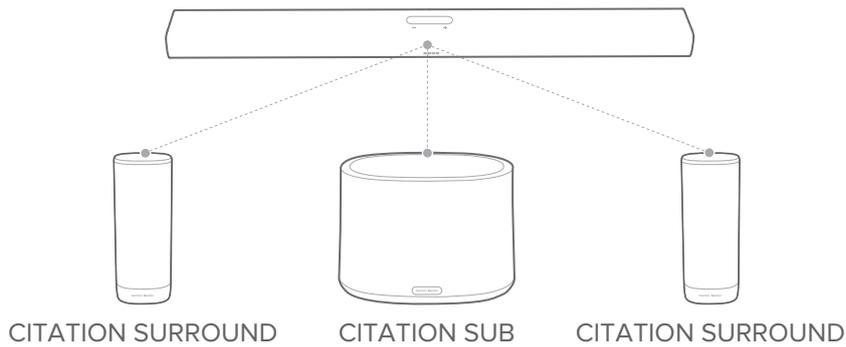
スピーカーのセットアップ

CITATION BARは、次の製品とワイヤレスでペアリングできません。

- CITATION SUB (サブウーファー、別売り)：低域再生能力の向上。
- CITATION SURROUND (サテライトスピーカー、別売り)：5.0チャンネルサラウンドサウンドシステムのセットアップ。
- CITATION SUB および CITATION SURROUND：5.1チャンネルサラウンドサウンドシステムのセットアップ。

注意：

- 確実にセットアップするためには、CITATION BARと、お手持ちのCITATION SURROUNDあるいはCITATION BARとの間の距離が5メートル (16.4フィート) 以内になるようにしてください。
 - サウンドバーの電源がオフの場合、サテライトスピーカー、あるいはサブウーファーはスタンバイモードに入ります。
 - サウンドバーの近くで同じ周波数 (2.4GHzあるいは5GHz) のデバイスをサウンドバーとしてお使いの場合は、妨害が音の断絶を引き起こす場合があります。
 - サウンドバーとサテライトスピーカー／サブウーファー間のワイヤレスシグナルの最大伝送距離は、操作環境によって異なります。
- 1) CITATION BAR、CITATION SUB、あるいは／およびCITATION SURROUNDの電源を入れます。
 - 2) タッチスクリーンで、“Speaker Setup” > “Pairing” > “Surround Setup”あるいは“Subwoofer Setup”を押してペアリングモードに入ります。
 - 接続が完了するとペアリングチャイムが鳴り、タッチスクリーン上に“Surround setup successful”あるいは“Subwoofer connected”と表示されます。
 - スピーカーが見つからない場合は、すべてのスピーカーの電源が入っていることを確認し、セットアップを再度試みてください。
 - 3) セットアップを解除するには、“Surround Setup”または“Subwoofer pairing”を再度押すか、サウンドバーをリセットしてください。



LED インディケーター (CITATION SUB/CITATION SURROUND)

☉	白 (点滅)	ペアリング
☉	白 (点滅)	圏外/ワイヤレス接続解除
○	白 (10秒間点灯、その後消灯)	CITATION BARとワイヤレス接続

テストトーン

“Speaker Setup” > “Levels” > “Test tone” を押して、テストトーンを再生します。各スピーカーのロケーションアイコンが、順次点滅します。

スピーカーの音量とベース

“Speaker Setup” > “Levels” > “Speaker volume trim” または “Bass level trim” を押し、そして上下にスワイプしてスピーカーを選択するか、音量とベースのレベルを調節します。

/ CITATION BARを使う

Googleアシスタントに話しかけます

CITATION BARには、Googleアシスタントが搭載されています。音楽を聴いたり、質問の答えを得たり、日常の細かなことが管理できるほか、話しかけるだけでご自宅のスマートデバイスを簡単にコントロールできます。

Googleアシスタントを起動させるにはリモコン、あるいはタッチスクリーン上で  を押し、リクエストを話しかけます。

CITATION BARがChromecastあるいはBluetoothから音楽をストリーミングしている時は、「Ok Google」あるいは「Hey Google」と話しかけてからリクエストをしてください。

→ CITATION BARがただちに反応します。



注意：

- 最新のボイスコマンドに関しては、assistant.google.comをご覧ください。

Chromecastで音楽を再生する

Chromecast搭載なので、**Cast**ボタンをタップするだけで、サウンドバーで300以上のアプリから音楽、楽曲、ポッドキャスト、そしてプレイリストをストリーミングすることができます。

- 1) お使いのスマートフォンやタブレットでChromecastが有効なアプリを実行します。
- 2) アプリ内で  アイコンを押して、CITATION BARを選択します。
- 3) アプリ内で“Play”を押します。

注意：

- 本製品の名前は、Wi-Fiのセットアップ時に割り当てられます。
- サウンドバーはオーディオストリーミングをサポートしていますが、ビデオストリーミングはサポートしていません。

Citationファミリーを使ったマルチルーム グループ再生

CITATIONサウンドバーとスピーカーは、Chromecast内蔵によりマルチルームコントロールをサポートしています。

Google Homeアプリ内で、グループを作成し、お手元のスピーカーを追加するだけで、マルチルーム再生が可能となります。

注意：

- 詳細はGoogle Homeアプリをご参照ください。
- 音楽をストリームできるChromecastスピーカーの数は、お使いのローカルワイヤレスネットワークの帯域幅によって異なります。理論的には、同じ曲をストリームする際にデバイス数の制限はありません。

Bluetoothで音楽を再生する

CITATION BARは、Bluetoothが有効になっているタブレットやスマートフォンのスピーカーとしてお使い頂けます。

- 1) リモコンで **Bluetooth** を押すか、タッチスクリーンで **Bluetooth** を押してペアリングモードに入ります。
→ 再接続に要する10秒間、または正しく接続が完了するまでの間、**Bluetooth** アイコンの下の白い丸が点滅します。
- 2) お使いのスマートフォンやタブレットにて、「**Citation Bar Speaker**」を選択して接続します。接続されると、ペアリングを示すチャイム音が鳴ります。
→ 音楽が再生されている時、タッチスクリーン上に楽曲、曲名、そしてアーティスト名がスクロール表示されます。

注意：

- すでにサウンドバーをWi-Fiに接続していてデバイス名を変更した場合は、新しいデバイス名を選択してください。
- Bluetoothモードを止めるには、他のソースを選択してください。
- 接続を停止し、他のデバイスとペアリングをするには、リモコン、あるいはタッチスクリーン上で  を押してください。
- 20分間動作をしていない場合、サウンドバーの電源は自動的にオフになります。
- Bluetoothのパフォーマンスは、本製品とお使いのBluetoothデバイスの距離、および操作環境によって左右されます。
- 切断を防ぐため、本製品とお使いのBluetoothデバイスは、10m (33フィート) 以上離れないようにしてください。

再生をコントロールする

- **II**： 開始、一時停止、または再開。
- **◀/▶**： ひとつ前／ひとつ次の曲にスキップ。

/ 音の設定

本セクションでは、お楽しみになるビデオや音楽に最適なサウンドを選ぶお手伝いをします。

音量

音楽再生中に音量を調節するには、4つの方法があります。

- トップパネルにある-/+ボタンを押す、あるいは長押し。
- 音量バーをゆっくりとドラッグ。
- スマートフォンやタブレット上のGoogle Homeアプリを通じての音量調節。
- Googleアシスタントに、音量を調節するよう声で指示。

サウンドバーの音をミュートにするには、リモコンで  MUTE を押します。音を回復するには、再度  MUTE を押すか、音量を調節します。

サウンドモード

リモコン上で  SOUND MODE を押すか、タッチスクリーンで  Audio を押し、楽しみたい音楽やビデオに合った所定のサウンドモードを選択します。

- **Virtual Surround:** サラウンドサウンド効果を作成します（スタンドアローンサウンドバーの場合）。
- **Night Mode:** 大きな音の音量を下げます。（Dolbyデジタルサウンドトラックの場合のみ有効）
- **Music Mode:** ステレオサウンドを作りだします。
- **Movie Mode:** 音に囲まれているかのようなリスニング体験を作りだします。
- **News Mode:** 人の声をよりクリアに届けます。
- **Standard:** オリジナルサウンドを再開します。

ビデオとオーディオの同期

オーディオとビデオが同期していない場合、リモコンの**AUDIO SYNC +/-**、またはタッチスクリーンで**“Speaker Setup”>“Lipsync delay”**を押し、ビデオに合うように音楽をディレイさせます。

/ 設定

ディスプレイの明るさ

☛ Options > ☛ Brightnessを押してから、ボリュームバーをゆっくりドラッグしてタッチスクリーンの明るさを調節します。

ソフトウェアのアップグレード

CITATION BARのソフトウェアは、Wi-Fiネットワークまたはイーサネットを通じてインターネットに接続されている場合、自動的に最新バージョンにアップグレードされます。

工場の初期設定に復元します。

工場プログラミングされた初期設定に復元するには：

- タッチスクリーン上で“Options” > “Factory Reset”を押す、あるいは
- CITATION BAR の背面にあるRESETボタンを5秒間長押ししてください。

工場出荷状態へのリセットが完了すると、CITATION BARは自動的に電源が切れ、再起動します。

保存されていた情報や設定はどれも削除されます。

システムインフォメーション

システムインフォメーションを見るには、タッチスクリーンで“System info”を押します。

- **Country:** 国と言語。
- **Network:** Network SSID、シグナルの強さ、およびWi-Fiアドレス。
- **About:** モデルと名称。
- **Software version:** ソフトウェアバージョンおよび最終アップデート日時。

クリーニングとメンテナンス

CITATION BARの外面をクリーニングするには、まずスピーカーからAC電源ケーブルを抜き、柔らかい清潔な布で拭いてください。

注意：

- 布地の表面を拭くときには、アルコール、ベンジン、シンナーを使用しないでください。

仕様

- 電源:100-240V~50/60Hz
- スリープモードでの電源消費:2.0W未満
- Bluetoothのバージョン:4.2
- Bluetoothトランスミッター周波数帯域:2402 ~ 2480MHz
- Bluetoothトランスミッター出力:<10dBm
- Bluetoothトランスミッター変調方式:GFSK、 $\pi/4$ -DQPSK、8DPSK
- ワイヤレスネットワーク:802.11b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域:2412 ~2472MHz (2.4GHz ISMバンド、米国11チャンネル、ヨーロッパ・その他13チャンネル)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力:<20dBm
- 2.4G Wi-Fi変調方式:DBPSK、DQPSK、CCK、QPSK、BPSK、16QAM、64QAM
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力: <23dBm
- 5G Wi-Fiの変調方式:QPSK、BPSK、16QAM、64QAM、256QAM
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域:5.150~5.350GHz、5.470~5.725GHz
- 5G WISAトランスミッター出力:<14dBm
- 5G WISAトランスミッター変調方式:OFDM、BPSK、QPSK、16QAM
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域 (国や地域によって異なります) :5.15~5.35GHz、5.470~5.725GHz
- イーサネット: 10/100 Mbps
- 寸法 (W×H×D) :1148 x 58 x 93 (mm) / 45” x 2.3” x 3.7”
- 重量:3.9kg/8.6lbs
- 動作温度:0~45 °C
- 保管温度: 0~45 °C

トラブルシューティング

お客様自身での修理は、決して行わないようにしてください。本製品を使用中に問題がありましたら、サービスを依頼する前に以下のポイントをご確認ください。

サウンド

サウンドバーから音が聞こえない。

- ・ サウンドバーがミュートになっていないかご確認ください。
- ・ 正しいオーディオ入力ソースを選択しているかご確認ください。

CITATION SUBやCITATION SURROUNDから音が聞こえない。

- ・ サブウーファー、あるいはサテライトスピーカーのLEDが白色に点灯しているかご確認ください。LEDが点滅している場合は、接続が途切れていることを意味します。手動でサウンドバーとペアリングしてください。
- ・ テストトーンを再生します（セクション9.2「テストトーン」を参照）。

サウンドの歪みやエコー。

- ・ サウンドバーを通じてTVからオーディオを再生している場合は、TVがミュートとなっており、TVのビルトインスピーカーが無効になっていることをご確認ください。

オーディオとビデオが同期していない。

- ・ オーディオシンク +/- を押して同期させます。

Bluetooth

デバイスをサウンドバーと接続できない。

- ・ デバイスのBluetoothが有効になっているかご確認ください。
- ・ サウンドバーがすでに他のBluetoothデバイスと接続されている。＊リモコンを押して接続を切断し、新しいデバイスとペアリングしてください。

接続しているBluetoothデバイスからのオーディオの質が良くない。

- Bluetoothのレセプションが弱い。デバイスをサウンドバーに近づけるか、デバイスとサウンドバーの間にある障害となりえるものを移動してください。

Wi-Fi

Wi-Fiに接続できない。

- Wi-Fiがオンになっていることをご確認ください。
- 適切なネットワークを選択し、正しいパスワードを入力しているか、ご確認ください。
- ルーター、あるいはモデムがオンになっており、レンジ内にあることをご確認ください。
- CITATIONと、お使いのスマートフォンやタブレットが同じワイヤレスLANに接続されていることをご確認ください。

Google Homeアプリがデバイスを見つけられない。

- CITATIONの電源がオンになっていることをご確認ください。
- お使いのネットワークが正しく動作していることをご確認ください。
- ルーター、あるいはモデムがオンになっており、レンジ内にあることをご確認ください。

ボイスコマンドに応答しない。

- CITATIONを設置している場所によっては、CITATIONの「OK Google」ボイスコマンドの検知が環境によって妨げられている場合があります。CITATIONを、うるさい場所や強風やエコー（音の反響）がある場所に設置することは避けてください。
- ビルトインマイクがミュートになっていないかご確認ください。
- HDMI/オプティカル/Auxインプット、あるいは5.1マルチチャンネルサラウンドサウンドシステムをお使いの場合、リモコン、あるいはタッチスクリーンで  を押してGoogle ボイスアシスタントを起動させてください。

／ 商標



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは登録商標であり、その所有権はBluetooth SIG, Inc.に帰属します。HARMAN International Industries, Incorporatedは使用許諾に基づいてこれらのマークを使用しています。その他の商標や名前の所有権は、それぞれの所有者に帰属します。



Wi-Fi CERTIFIEDのロゴは、Wi-Fi Allianceの認定マークです。



Dolby Laboratoriesの使用許諾を得て製造されています。Dolby、Dolby Audio、Pro Logic、およびDを2つ並べた記号はDolby Laboratoriesの商標です。



HDMI、HDMI (High-Definition Multimedia Interface)、およびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Incの商標です。



Google、Google Play、Chromecast、およびその他の関連するマークは、Google LLCの商標です。Chromecast built-inの利用にはサブスクリプション契約が必要になることがあります。Googleアシスタントにはインターネット接続が必要であり、利用可能でない国、および言語もあります。特定の機能およびサービスの可用性と稼働性は、デバイス、サービス、およびネットワークによって異なり、地域によっては利用できない場合があります。ご利用のデバイスによって、互換性のあるスマートデバイスが必要となります。サービスおよびアプリケーションへの登録が必要となる場合があります。また、別箇の利用規約、および／あるいは利用料が適応される場合があります。

harman / kardon[®]
by HARMAN